



2020年7月29日

各位

会社名 プラマテルズ株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 岸本 恭太  
 (コード: 2714、JASDAQ)  
 問合せ先 取締役・職能部門長 野田 敬史  
 (TEL. 03-5789-9700)

## 業績予想に関するお知らせ

2020年4月27日に公表しました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期の連結業績予想を下記のとおりといたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 当期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	52,000	700	600	400	46.79 円
増減額 (B - A)	—	—	—	—	—
増減率 ( % )	—	—	—	—	—
(参考) 前期連結実績 (2020年3月期)	59,246	1,132	1,062	621	72.71 円

### 2. 修正の理由

2020年4月27日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」におきましては、新型コロナウイルス禍の世界的拡大による国内外でのモノの需要動向、サプライチェーンの影響による生産や物流の動向、原油価格動向など、当社業績への影響を合理的に算定することが大変困難であったため、2021年3月期の連結業績予想を未定としておりました。

2021年3月期第1四半期は、国内外各地で新型コロナ禍拡大の影響を受けた結果、売上高は前期比19.6%の減収となり、大幅な減益に至りました。新型コロナ禍の収束は依然として見通せず、本邦においては感染者数の増減推移も一進一退を繰り返しており、第2四半期においてもモノ・コト需要の回復は非常に限定的な範囲に留まるものと想定されます。

一方、各国において経済活動が再開されつつあり、年度後半以降より減収状態が徐々に回復していくものと予想されます。このような状況を勘案し、この度現時点で入手可能な情報や予測等に基づき、2021年3月期の連結業績予想を算定いたしましたので公表いたします。

なお、本業績予想は、新型コロナ禍の今後の拡大あるいは収束の進捗具合や、その他当社が事業等のリスクとして認識している種々の要因により、現時点で想定し難い変動が生じる可能性があり、大きな変動が見込まれる場合は、速やかに業績予想を修正の上、改めて公表いたします。

\*上記の、現時点での通期の連結業績予想は、新型コロナ禍の影響が上半期（第2四半期）まで継続する前提において、現時点において入手あるいは想定が可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上